

子育て

福祉

平和

藤沢市会

3議席 → 4議席へ

市議会議員
柳沢じゅんじ



市議会議員
土屋としのり



党市市民運動副部長
山内みきお



党市青年対策部長
味村こうたろう



市民を守る代表
そろって市会へ

こんどは県会へ



プロフィール 1958年東京都生まれ。神奈川県立小田原城東高校卒。第一生命本社に9年間勤務。新日本婦人の会藤沢支部常任委員。現在、市議3期12年。家族：夫と3女

加藤なを子ブログ <http://kato.jcpweb.jp/>

加藤なを子事務所

藤沢市藤沢2-1-5 第2デンドービル2階A 電話 0466-53-9616

ゆがんだ県政を直す
加藤なを子

市会でも
県会でも

日本共産党をのびして政治を動かそう

県会議席の獲得
市会3議席から4議席へ

日本共産党がのびれば
願い実現力
ゲーンとアツブ

県会

●いまの県議会は「オール与党」。安倍政権の暮らし破壊の暴走と一体です。すめる県民に冷たい県政と対決できるのは日本共産党です。

●共産党県議がいたときは、大企業 20 社への「インベスト神奈川」名目の補助金バラマキを追究。政務活動費の領収書独自公開、豪華海外視察凍結をすすめました。

●県会議席を獲得できれば、県民からの請願の紹介議員になり、小児医療費助成拡充、中学校給食の実現など暮らし・福祉の願いを提案できます。

●共産党は県会議席はゼロですが、県が「緊急財政対策」で県の補助金、県有施設の廃止を打ち出したとき、県民と共同で請願・陳情などの運動を展開。県営住宅、県立公園、県立武道館などの運営を存続させるなど県政を動かしました。県議を送り出せばこの力がパワーアップします。

藤沢市会

悪政を許さぬ
対決力

●藤沢市政に対して共産党は「市民にとってよいものには賛成、悪いものには反対」の態度。多額の税金投入になる大企業呼び込み型の大型開発は許しません。

清潔な党つらぬいて
チェック力

●市議会で善行 6 丁目の土地購入疑惑問題をいち早くとりあげ「百条委員会」で追究。市庁舎建設問題では、当初計画よりふくらんだ事業費問題を追究、縮減を要求。

願い実現への
提案力

●市の子どもの医療費無料化を 6 年生まで拡充、小中学校の耐震補強工事 100%完了、空調設置、トイレ改修を実現。党市議団の建設的提案が力になりました。

政治を動かす
共同力

●共産党市議団は、住民運動と共同し、子どもの医療費無料化拡充、小中学校へのエアコン設置、トイレ改修、住宅リフォーム助成制度創設を実現。

基地・平和問題
追及力

●県内にある米軍基地、厚木基地周辺の爆音被害、原子力空母による放射能事故、米兵犯罪問題などを議会でも追及できるのは、日米安保条約に反対している日本共産党だけです。県議会でも、市議会でも議席がのびれば、米軍基地問題を追及できる力が大きくなります。

県議会の改革提案

- 政務活動費の領収書公開を徹底し全面公開
- 議員報酬の見直し
- 県議会に常設の基地対策特別委員会の復活

県知事



県民に新たな新しい県政を

岡本はじめさん
平和で明るい神奈川県政をつくる会代表委員

日本共産党推薦

衆議院選挙で 8議席 → 21議席に躍進 国会ではすぐ実行



20年間で6311億円 政党助成金の廃止を

1995年～2014年まで各党が受け取った政党助成金総額

自民	2974億円
民主	857億円
公明	471億円
社民	347億円

共産党は受け取り拒否

も「迫力がある」などの声、拍手が起きています。

国民多数の声に背く
安倍暴走政権と対決

昨年12月の総選挙で、日本共産党は8議席から21議席に躍進し、議案提案権を獲得しました。通常国会冒頭に、政治を腐敗させる憲法違反の政党助成金（年間320億円、国民一人250円）の廃止法案を提出しました。

国会では、党国會議員団が民意に背く安倍内閣と対決、神奈川の新基地、中小企業、原発、介護、プラック企業などの問題で、現場の声をぶつけて論戦、改善を迫り、自民党席からも「迫力がある」などの声、拍手が起きています。

県会
藤沢市議 3期12年
頼りがいのある議員
加藤なを子さん

困っているひとがいればすぐに出かけていって相談にのる頼りがいのある議員です。暮らし、福祉、平和…3人の娘を育てながら市民運動をつづけてきた肝っ玉母さん。

「身近で親しみやすい、そして頼りになる方」「人と会えばいつも要求を聞き、現場に行き、粘り強く県議会でも論戦できる。芯が強く、ぶれない人」+加藤さんを知るみなさんの声です。



県政・市政で力をあわせ、願い実現へ。右から、山内みきお、味村こうたろう、加藤なを子、柳沢じゅんじ、土屋としのりの各氏